

# 麓山の杜 みどり通信

発行元 21世紀記念公園 麓山の杜管理事務所  
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17  
TEL 924-2194 FAX 924-2195

## 【お知らせ】

「出生記念樹申請書」受付の締め切りがせまってきました。

出生記念樹の贈呈を行ってきましたが、平成26年度で終了いたします。

対象となる方で希望される場合は、申請もれがないようお願いいたします。

### プレゼント対象者

郡山市にお住まいの方で、平成26年3月31日までに出産した方。

### 申請方法

申請書に添付して提出してください。(出生届の写しまたは母子手帳の写し)

### 申請期間

出産後1年以内(H27.4.1以降、申請書の受付はいたしませんのでご注意ください。)

### 申請窓口

・21世紀記念公園 麓山の杜 024-924-2194 ・郡山カルチャーパーク 024-947-1600  
・郡山市都市整備部公園緑地課 024-924-2361 ・各行政センター



## ガーデニングポイント

**【水やり】** この時期は、雨や雪が降らなくて特に乾燥している場合や秋以降に植え替えた場合にあげます。また、鉢植えの場合はすぐに乾燥してしまうので灌水が必要です。あげる時間帯は、あげた水が凍らない昼前の暖かい日に行いましょう。根元を腐葉土などでマルチングをして置くと乾燥や寒さから防いでくれます。

**【肥料】** 多くの種類の樹木は、必要ないので来月まで待ち醗酵済み油粕などの肥料がお薦めです。

**【病害虫防除】** 病害虫は少なくなってきましたが、居なくなったわけではなく害虫の多くが幼虫や卵で越冬します。また、病原菌も発症した枝葉などに潜んでいます。卵かい(卵のかたまり)や病葉は見つけ次第、取り除いておきます。マシン油乳剤や石灰硫黄合剤は、冬のこの時期に散布する事は可能です。しかし、果樹農家の方は3月の少し暖かくなってから散布するようです。この薬剤は、葉樹に対しては薬害が出にくく、常緑樹の場合は落葉などの症状が出る場合があります。薬剤散布は、どのような時也要注意が必要であり、特に石灰硫黄合剤は注意が必要です。また枯れたマツは、次のマツノマダラカミキリの発生源に

すでに動き始めている樹木もあります。

なりますので、早めに焼却処分をしておきましょう。また、マツ類で葉が赤く変色しているのを見かけますが、枝先を切って直ぐにヤニが出てくればまだ大丈夫です。それが出にくくなると枯れる可能性が高くなります。

**【剪定】** 常緑広葉樹(ツバキやサザンカなど)は、この時期は行いません。針葉樹は、混み過ぎた枝を剪定します。特にマツ類は、下から枝を眺めた時の樹形にその良さがあります。この時期は、強い剪定も可能ですので形作りに適しています。落葉樹は、この時期が剪定の適期になり太い枝も剪定する事は可能ですが、その後の芽の吹いた状態を考えながら剪定を行いましょう。ただ邪魔だというだけで、簡単に切ってしまうと酷い状態になります。太い枝の切り口には、癒合剤(ない時は墨汁)を塗って保護しましょう。カエデ類の剪定は、遅すぎます。

**【植え替え】** 剪定と同様、常緑広葉樹は3月まで待ち、針葉樹や落葉樹は可能ですが、カエデ類は遅すぎます。土が粘土質の場合は、この時期に天地返しを行うと柔らかい土に変える事が可能です。天地返しとは、土を掘り起こして寒さにさらして細かくすることで、そこに堆肥や腐葉土をすきこむと良い土に変わります。この作業は水はけの悪い土地にも向きます。

## 【麓山の杜 1月・2月の教室のご案内】

※事前予約申し込みとなります。

「1月」教室名	日 時	場 所	定員	参加費
初歩のいけばな教室③（池坊）	1月17日（土）10:30～12:30	体験学習室1	15名	1,500円
園芸教室「ゆかりと生花アレンジ」	1月24日（土）10:30～12:30	交流施設ホール	15名	2,000円
麓山の杜「新春茶会」	1月25日（日）10:00～15:00	麓山荘	50名	1,000円
「2月」教室名	日 時	場 所	定員	参加費
大人茶道教室①（裏千家淡交会）	2月17日（火）10:00～12:00	麓山荘	20名	1,000円
大人茶道教室②（裏千家淡交会）	2月24日（火）10:00～12:00			（全3回入）
園芸教室「ひなまつりの生花アレンジ」	2月28日（土）10:30～12:30	交流施設ホール	15名	2,000円

【昨年12月の教室の様様】・・・皆さん楽しんで参加され、お礼の作品に感動されていました。

「いけばな教室」の作品】

「園芸教室（玄関を飾る生花アレンジ）」

「縁起物教室（ミ門松づくり）」



寒さの中でも咲きだそうとしています。

最低気温が氷点下になる日が続いているこの季節でも動き始めている植物はあります。ロウバイもそのひとつで、黄色の花を開こうとしています。またウメの品種で寒紅梅は蕾が赤く膨らんできました。春に咲く植物の蕾は変化し始めています。この時期の寒さを受ける事によって植物は始動のスイッチが入ります。皆さんも観察してみてください。動きが感じ取れますよ。この写真は1月7日に撮影をしました。その年によっては年内に咲く事もあります。



### 街で見かけた植物



マフオニア・チャリティー

メギ科ヒイラギナンテン属の常緑低木

一般的なヒイラギナンテンとは違い樹高3m程になる大型の品種です。12月から1月にかけて黄色の香りの良い花を枝先にいっぱい咲かせます。濃い緑の葉と黄色の花のグラデーションが鮮やかです。花の少ない時期に咲きますので目をひき洋風の庭のシンボルツリーにも合います。病害虫も少なく、剪定もあまり必要とはしません。挿し木で殖やします。東北南部が北限ですね。